

■2011/11/14

午後、後期 第7期（最終組：11月14～18日）のスタッフ2名が着任し、大崎EM支援センターのトラックをスタッドレスタイヤのレンタル車両と交換しました。また、散布機器の動作確認、EM資材の在庫状況とスケジュールの確認を行いました。

■2011/11/15

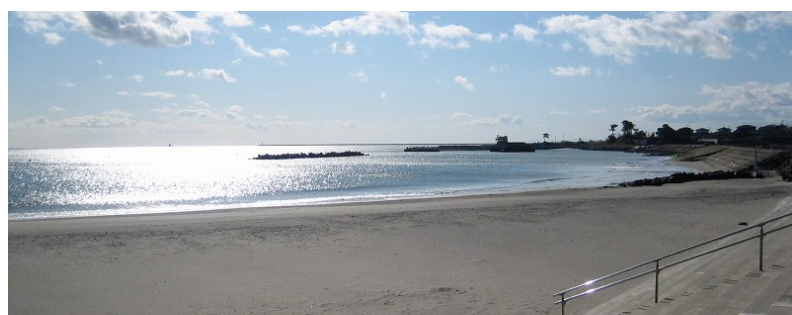
七ヶ浜町役場の産業課を訪問し、EM活性液の保管用に1トン容器2基と500L容器1基、20L容器10個、EM活性装置（1トンタイプ）1基を提供し、JA倉庫に収めました。EM活性装置は、これまでEM活性液の製造をボランティアで引き受けてくださっている登米市の稲作農家M氏に無償で製作して頂いたものです。



七ヶ浜町役場



EM活性液の保管用容器



延べ1万数千人でがれき撤去作業が行われきれいになった  
七ヶ浜町の観光名所「菖蒲田浜」



回収されたがれきの山  
今後は大量のがれき処理が課題

■2011/11/16

七ヶ浜町ボランティアセンターを訪れ、スタッフのK氏の案内で4カ所13軒のEM散布（10倍希釈液で約2トン）を行いました。

また、石巻市内のEM活動グループの代表O氏にEMボカシ約300kgを提供しました。



ボランティアセンターで昼食時間を利用して給水（1トンの給水に1時間程かかる）



沿岸地域のがれき撤去が終わった住宅地にEM散布

■2011/11/17

石巻市内の3カ所7軒でEM散布を行いました。Yさん宅では、震災から8ヵ月間経過しているにもかかわらず、床下からのカビ臭で困っておられ、床板を全て取りはずしてしまいました。

Sさん宅では、リフォーム中で、床板がはずされていた2カ所から床下にEM散布しました。また、魚介類の臭気があるとのことでしたので、家屋の外周にEM散布しました。



床下のカビ臭対策にEM散布

■2011/11/18 最終日は、機器整備、施設清掃、車両洗車等を行いました。